

「環境格付融資」を実施

静岡銀行（頭取 中西勝則）では、富士共和製紙株式会社に対し、財団法人日本環境協会の「京都議定書目標達成特別支援無利子融資利子補給制度」を利用した「環境格付融資」を実施しましたので、その概要をご案内します。

【「環境格付融資」の概要】

- (1) 融資実行先／富士共和製紙株式会社（代表取締役社長 井出篤志）
- (2) 実行日／平成22年2月18日（木）
- (3) 対象設備／抄紙機の設備更新（熱効率の向上により CO2 排出量を削減）
- (4) 利子補給／3年間実質無利子となる金額が補給される

〈富士共和製紙株式会社の概要〉

- ・所在地：富士市久沢 1-1-2
- ・従業員：130名
- ・事業内容：高級特殊板紙、ファンシーペーパー、機能紙の生産・加工・販売
- ・環境への取組：①産業古紙などの回収・リユース
②PC クラリファイヤー設備などによる水資源の活用
③ペーパーラッジなど廃棄物の有効活用
④ボイラーシステムの天然ガス化、蛍光灯の省エネ化などで CO2 削減

<ご参考>

「環境格付融資制度」とは

- 環境経営評価のためのスクリーニングシステム（環境格付システム）によって企業の環境経営度を評点化することで環境に優れた企業の選定を行い、得点に応じて金利（優遇）条件などの融資条件を設定するものです。
- 環境経営度の主な評点化項目は、CO2 排出量の削減、環境配慮製品・サービスの実績、リサイクル、コンプライアンスなどとなります。静岡銀行では、国や静岡県環境施策を踏まえるなどの点で知見を生かした環境経営の改善に資する独自モデルを投入しています。

「京都議定書目標達成特別支援無利子融資利子補給制度」とは

- 指定金融機関による環境格付を取得した企業が、CO2 排出量の削減（3年以内に6%、もしくは5年以内に10%の改善、総量又は原単位）を誓約した場合に、設備投資資金について、3年間に亘り上限3%の利子補給が国より支給されるものです。